（様式１）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４サイズ）

令和　　年　　月　　日

広島高速道路公社　理事長　様

 所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　　　　　 　　　　　　　　印

一 般 競 争 入 札 参 加 資 格 確 認 申 請 書

県道広島海田線２期新大洲橋旧橋脚撤去工事に係る一般競争入札について、別添のとおり、誓約書、施工実績調書、配置予定技術者調書、及び施工実績調書・配置予定技術者調書一覧表を提出しますので、競争入札参加資格を確認されたく申請します。

　　なお、問い合わせ先等は、下記のとおりです。

記

１　問い合わせ先

　　　　担当者名　　：　○○　○○

　　　　部　　署　　：　○○○○○

　　　　電話番号　　：　○○○－○○○－○○○

２　一般競争入札参加資格確認結果通知書の送付先

　　　　ＦＡＸ番号　：　○○○－○○○－○○○

（様式２）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４サイズ）

令和　　年　　月　　日

広島高速道路公社　理事長　様

 　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　　　　　 　　　　　　　　印

誓　　　　約　　　　書

令和３年１１月２９日付けで公告された県道広島海田線２期新大洲橋旧橋脚撤去工事係る一般競争入札参加資格確認申請書の提出に当たり、公告の日から開札の日までの間において、下記の条件を満足していることを誓約します。また、これらの条件を満足できない事態が生じた場合は、ただちに報告することを誓約します。

記

１　広島高速道路公社契約細則第２条に該当していないこと。

２　次のいずれにも該当していないこと。

　ア　会社更生法に基づく更生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、本公社が別に定める手続に基づく入札参加資格の再認定を受けていない者

　イ　民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、本公社が別に定める手続に基づく入札参加資格の再認定を受けていない者

　ウ　不渡手形又は不渡小切手を発行し、銀行当座取引を停止されている者

３　本件工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本関係又は人事関係（公告２（１）キ）にある者でない

こと。

４　他の入札参加希望者と資本関係又は人的関係（公告２（１）ク）にある者でないこと（注）。

５　公告の日から開札の日までの間において、広島高速道路公社競争入札参加資格者指名停止措置要綱に基づく指名停止措置を受けていない者であること。

６　公告の日から開札の日までの間において、建設業法第２８条第３項又は第５項の規定による営業停止処分（本件工事の入札に参加し、又は本件工事の請負人となることを禁止する内容を含まない処分を除く。）を受けていない者であること。

７　その他本件工事に係る競争入札参加資格要件

（注）本公社における令和３・４年度建設工事競争入札参加資格の認定を受けた者のうち、申請者と公告２（１）クに該当す

る関係の者があれば、確認のため以下に記載すること（ただし、本件工事の競争入札参加資格要件を満たす者のみでよい。）。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商号又は名称 | 所在地 | 代表者 |
|  |  |  |

（様式３）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４サイズ）

施　工　実　績　調　書

会社名

（直近の現在有効な経営事項審査結果通知書の審査基準日　　令和　　年　　月　　日）

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　目 | 内　　容 |
| 工　事　名　称　等 | 工事名 |  |
| 路線名 |  |
| 発注者名 |  |
| 受注者名 |  |
| 施工場所 | （都道府県名・市町村名） |
| 最終請負金額 | 円（JVの場合：当社分　　　　　　円　） |
| 工　　期 | 令和　年（西暦　　　　年）　月　日　～　令和　年（西暦　　　　年）　年　月　日 |
| 受注形態 | 単体　　／　　共同企業体（出資割合　　％） |
| コリンズ登録の有無 | 有（登録番号　　　　　－　　　　　　－　　　　　　　）　　　・　　　　無 |
| 工　事　内　容 |  |
| 優良工事施工団体表彰の有無 | 工事表彰　有（工事名称・表彰者・表彰年月日）　･　　無　　（該当項目に○）※表彰状の写しと工事内容の確認できる資料（コリンズの写し等）を添付すること。 |

（注１）直近の現在有効な経営事項審査の結果通知書の審査基準日を記入し、結果通知書の写しを添付すること。

（注２）「最終請負金額」欄は、当該実績がＪＶ工事（共同施工方式）の場合には、ＪＶで受注した全体額を記載し、（　　）内に出資比率に基づいて当該申請者が受注した額を記載すること。

（注３）入札説明書１（２）イ（イ）に従って確認資料を添付すること。

（注４）｢工事内容」欄は、別紙「公告」に記載した参加条件に適合する工事内容を記載する。

（注５）表彰実績がある場合は以下の事項に留意し記入すること。

1. 優良工事施工団体表彰（対象工事は、国、都道府県、政令指定都市、高速道路６社及び地方道路公社の発注工事に限る。ただし、資本関係のある発注者からの表彰は除く。また、共同企業体の構成員としての表彰は、出資割合が３０％以上であるものに限る。）は、令和元年度以降に元請け又は共同企業体の構成員として完成及び引渡しが完了した、公告に示す解体工事に限る。

　　　　　②　記載内容の確認資料を添付することともに、受賞が確認できる資料（表彰状の写し等）を添付すること。

（様式４）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４サイズ）

配　置　予　定　技　術　者　調　書

会社名

|  |  |
| --- | --- |
| 配置予定技術者氏名 | (生年月日　　　　　　　　)  |
| 法令による資格・免許 | １級土木施工管理技士等　　　　　　　　　　　　　（取得年月日　　　　　　　）監理技術者資格者証　　　　　　　　　　　　　　　（取得年月日　　　　　　　）監理技術者講習修了証又は監理技術者講習修了証明書（修了年月日　　　　　　　） |
| 専　門　資　格 |  |
| 継続教育（ＣＰＤ）の有無 | 有（学協会等名：　　　　　　　　　　　　　、　　単位）　・　無※確認資料（建設系ＣＰＤ協議会加盟団体が取得単位を証明する証明書の写し）を添付すること |
| 施　工　経　験 | 工事名 |  |
| 路線名 |  |
| 発注者名 |  |
| 受注者名 |  |
| 施工場所 | （都道府県名・市町村名） |
| 最終請負金額 | 　　　　　　　　　　円（ＪＶの場合：当社分　　　　　　　円　） |
| 工期 | 令和　年（西暦　　　　年）　月　日　～　令和　年（西暦　　　　年）　月　日 |
| 受注形態 | 単体　／　共同企業体（出資割合　　％） |
| 従事役職 | 現場代理人　・　監理技術者　・　主任技術者　・　担当技術者（該当項目に○） |
| コリンズ登録の有無 | 有（登録番号　　　　　－　　　　　　－　　　　　　　）　　・　　　無 |
| 工事内容 | ※同種工事が確認できる内容を記載すること。 |
| 工事成績評定点（配置予定技術者） | 点　　※　工事成績評定通知書の写しを添付すること。 |
| 表　彰　実　績（配置予定技術者） | 技術者表彰　有（工事名）・無　・　　工事表彰　有（工事名）・　　無　（該当項目に○）※表彰状の写しと工事内容の確認できる資料（コリンズの写し等）を添付すること |
| 申　請　時　に　お　け　る　他　工　事　の　従　事　状　況　等 |
| 工事名 |  |  |
| 発注者名 |  |  |
| 工期 | 令和　年　月　日　～　令和　年　月　日 | 令和　年　月　日　～　令和　年　月　日 |
| 従事役職 |  |  |
| 本工事を落札後、契約締結日までの対応措置 | 【記載例】現在従事している工事の技術者の変更について、発注者の了解を得る。 |  |
| コリンズ登録の有無 | 有（登録番号　　　　　　　　　）　**・**　無※コリンズの写しを添付すること | 有（登録番号　　　　　　　　　　）　**・**　無 |
| 監理技術者補佐の氏名※配置する場合のみ法令による資格・免許 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（生年月日　　　　　　　　） |
| 建設業法施行令第28条　　　　第1号　・　第2号資格名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（取得年月日　　　　　　　） |

（注１）生年月日、雇用関係を確認するため、健康保険被保険者証等の写しを添付すること。

※健康保険被保険者証等の写しを添付資料として提出する場合は、保険者番号及び被保険者等記号・番号を

復元できない程度にマスキングを施すこと。

（注２）法令による資格・免許は、当該資格の確認できる書類（資格者証等の写し）を添付すること。

（注３）様式３の施工実績調書に準じて記載内容の確認資料を添付すること。

（注４）　｢最終請負金額｣欄は、当該実績がＪＶ工事（共同施工方式）の場合には、ＪＶで受注した全体額を記載し（　　）内に出資比率に基づいて当該申請者が受注した額を記載すること。

（注５）施工経験が同一工事でない場合は、本様式を複写してそれぞれ作成すること。

（注６）申請時に配置予定技術者が特定できない場合で複数の候補者とする場合は、本様式を複写してそれぞれ作

成すること。

（注７）同種工事の施工実績がある場合は、以下の事項に留意し記入すること。

1. 評価対象となるのは、平成２３年度以降に、元請け又は共同企業体の代表者として完成及び引渡しが完了した公告に示す同種工事（対象工事は、国、都道府県、政令指定都市、高速道路６社及び地方道路公社の発注工事に限る。）に限る。

（様式５）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４サイズ）

建設工事施工実績証明（願）書

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　様

申請者住所

商号又は名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　印

貴　　　　　　　発注に係る建設工事について、次のとおり施工実績があることを証明してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 路線名 |  |
| 発注者名 |  |
| 受注者名 |  |
| 施工場所 | （都道府県名・市町村名） |
| 最終請負金額 | 円　　（　　　　　　　　　　　　　　円　） |
| 工期 | 令和　　年　　月　　日　から　令和　　年　　月　　日　まで |
| 受注形態 | 単体　／　共同企業体（出資比率　　％） |
| 従事役職者名 |  | 受　　注　　時 | 竣　　工　　時 |
| 監理技術者 | （生年月日　　　　　　） | （生年月日　　　　　　） |
| 現場代理人 | （生年月日　　　　　　） | （生年月日　　　　　　） |
| 主任技術者 | （生年月日　　　　　　） | （生年月日　　　　　　） |
|  |  |  |
| 工事内容等 |  |

（注１）　｢最終請負金額」欄については、当該実績がＪＶ工事（共同施工方式）の場合には、ＪＶで受注した全体額を記載し、（　　　）内に出資比率に基づいて当該申請者が受注した額を記載すること。

（注２）　「工事内容」欄は、別紙「公告」に記載した参加条件に適合する工事内容を記載すること。

（注３）　広島高速道路公社の発注した工事に係る施工実績の場合は、証明は必要としないが、記載はすること。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　証明者職氏名　　　　　　　　　　　　印

（様式６）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ３サイズ）

施工実績調書・配置予定技術者調書一覧表

【記載例】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業者名 | 施工実績 | 配置予定技術者 |
| 発注者名 | 工事内容等 | 氏名及び従事役職 | 資格 | 施工経験・発注者名 |
| ○○会社 | ○○高速道路公社 | 工事名：高速O号線○○工事工期：令和OO年OO月OO日～令和OO年OO月OO日工事場所：広島県○○市（DID地区）工事内容：○○工　H鋼杭○○ｍ ※申請時に複数の技術者となる場合に記載すること。 | 高速　太郎従事役職：現場代理人※従事役職：現場代理人、主任（監理）技術者、担当技術者のいずれか記載 | 一級土木施工管理技士監理技術者資格者証 | 発注者　：○○工事名　：高速O号線○○工事工　　期：令和OO年OO月OO日～令和OO年OO月OO日従事期間：令和OO年OO月OO日～令和OO年OO月OO日工事場所：広島県○○市（DID地区）工事内容：○○工　H鋼杭○○ｍ※施工実績と同じ場合。【施工実績に同じ】と記載 |
| 高速　次郎従事役職：現場代理人※従事役職：現場代理人、主任（監理）技術者、担当技術者のいずれか記載 | 一級土木施工管理技士監理技術者資格者証 | 発注者　：○○工事名　：高速O号線○○工事工　　期：令和OO年OO月OO日～令和OO年OO月OO日従事期間：令和OO年OO月OO日～令和OO年OO月OO日工事場所：広島県○○市（DID地区）工事内容：○○工　H鋼杭○○ｍ※施工実績と同じ場合。【施工実績に同じ】と記載 |

（注１）施工実績が同一工事でない場合、申請時に複数の技術者とする場合は、必要に応じて記入欄を増やして記載すること。

（様式７） （用紙Ａ４サイズ）

設 計 図 書 等 に 対 す る 質 問 書

令和　　年　　月　　日

広島高速道路公社　理事長　様

所在地

商号又は名称

代表者名　　　　　　　　　　　印

工　事　名　　県道広島海田線２期新大洲橋旧橋脚撤去工事

|  |
| --- |
| 質　　問　　事　　項 |
|  |

（注１）設計図書等について質問がある場合に、この様式により総務部総務課経理係へ提出すること。

（注２）本様式の提出期限は、令和３年１２月１３日（月）午後５時００分までである。

（様式８） 　 （用紙Ａ４サイズ）

令和　　年　　月　　日

広島高速道路公社　理事長　様

所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　　　　　 　　　　　　　　印

工　事　費　内　訳　書

工事名　　　県道広島海田線２期新大洲橋旧橋脚撤去工事

工事場所　　　広島市南区大州五丁目

見積額　　　　　　　　　　　　円（消費税及び地方消費税相当額は除く。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※作成にあたっては、設計書の「工事数量総括表」に記載された各費目に係る金額を記載するものとする。

申 請 書 等 チ ェ ッ ク リ ス ト（※提出不要）

申請書の提出にあたって、特に留意すべき事項は次のとおりです。入札に参加される方は、下記の内容を確認して申請書を提出してください。

工事名：県道広島海田線２期新大洲橋旧橋脚撤去工事

|  |
| --- |
| チ　ェ　ッ　ク　項　目 |
| １　提出書類の有無（1）　一般競争入札参加資格確認申請書及び資料（正本１部・副本２部）　□　一般競争入札参加資格確認申請書　　　　　　　　　　　　　 様式１□　誓約書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 様式２□　施工実績調書　　　　　　　　　　　　　　 様式３□　配置予定技術者調書　　　　　　　　　　　 　様式４□　建設工事施工実績証明（願）書【必要な場合のみ】　　　　　 様式５□　施工実績調書・配置予定技術者調書一覧表　　　　　　　　 　様式６□　直近の現在有効な経営事項審査の結果通知書の写し２　内容について（１）施工実績調書　　　□　平成２３年度以降に完成・引渡が完了した同種工事か。　　　　□　元請け又はＪＶの構成員としての経験か。（ＪＶ構成員では出資割合が３０％以上）　　　　□　施工実績は公告２（２）の要件を満たしているか。（２）配置予定技術者調書□　法令による資格・免許、健康保険被保険者証等の写し |

（注）本様式に記載した事項は、入札参加の際に求められる最低限のものである。総合評価における評価を受けたい場合は、入札説明書を確認のうえ、別途書類を提出する必要があるので注意すること。